

7月1日(日)

空気を作り、的に当てて遊ぼう

128名(子供67名 大人61名)

午前の部 子供39名 大人37名 計76名 午後の部 子供28名 大人24名 計52名

福井地震の話



福井地震から70年に合わせ、先月に続き福井地震の話を経営者の体験談を交え聞きました。

また福井に地震がおきるかもしれない理由は、福井平野の端を南北に2本断層線があり今も少しずつ隆起していることだと知りました。みなさんが熱心に聞いておられ、地震に備えなければならないと強く感じられたようでした。

その後、地震から身を守る方法を学びました。

頭を守るには手を頭にくっつけるのではなく、離して手の平を上に向けて守ることが大事だそうです。みんなでやってみました。

空気砲づくり



光が見えなかったら すき間がないので大丈夫だよ

ダンボールカッターは立てて 中つくり切っていくといいよ

空気砲ができれば煙を入れ、館内探検に出発！クイズの答えを見つけます。



ここに ヒントがあるね

クイズの答えあわせ

巨大空気砲から飛び出した空気は、初めは丸いかたまりで 次に輪になりました。



わ まるいかたまり

小さな空気砲の輪

箱をたたくと箱の中の空気が押し出されます。手をはなしたら箱がたたく前の形にもどるため真ん中だけ引きもどされてドーナツのような輪になるのです。



飛んで行く輪を見ていたら輪が内から外へ回転しながら前に進んでいるのがわかりました。前にある空気を横へ押しつけながら進むので 遠くまで飛ぶのです。

いつまでも遊んでいたいようでした。

